

第1回eまちづくり提案事業の結果について

1 事業の目的

新たな水戸のまちづくりのビジョンである水戸市第7次総合計画の策定に当たり、本市の市政運営に参加されている方々から、インターネットアンケートを通して寄せられた意見・提案等を反映させながら、市民と行政との協働による計画づくりを進めることを目的とする。

2 事業の概要

- ・対象者 水戸市インターネットモニター及び令和4年度市政モニター
- ・対象人数 1,581人（インターネットモニター1,569人，市政モニター12人）
- ・事業期間 令和5年3月15日（水）から3月28日（火）まで
- ・実施方法 いばらき電子申請・届出サービスを利用したインターネットアンケートを電子メールで対象者へ送付
- ・内 容 ①基本構想・骨子「素案」のうち，
 - (ア) 都市づくりの基本理念
 - (イ) 将来都市像
 - (ウ) 目標交流人口
 - (エ) 都市空間整備構想について、「良いと思う／どちらかといえば良いと思う／どちらともいえない／どちらかといえば良くないと思う／良くないと思う」から選択してもらい，具体的な意見がある場合は記入していただく。
 - ②回答者の属性
 - (ア) 性別
 - (イ) 年齢
 - (ウ) 居住地（市内，県内，県外）
 - (エ) 職業

3 結果の概要

(1) 提案者数

対象者数	回答者数	回答率	意見数
1,581人	48人	3.0%	50件

(2) 提案者のプロフィール

1) 性別

男性	女性	その他, 回答しない
54.2%	41.7%	4.2%

2) 年齢別

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
2.1%	4.2%	10.4%	29.2%	25.0%	22.9%	6.3%	0.0%

3) 居住地別

水戸市内	茨城県内 (水戸市外)	茨城県外
89.6%	10.4%	0.0%

4) 職業別

会社員	会社役員	自営業	パート・ アルバイト	学生	主婦(夫)	無職	その他
37.5%	6.3%	10.4%	18.8%	0.0%	12.5%	6.3%	8.3%

(3) - 1 意見・提案の概要

問	設問内容	選択項目	回答件数	割合	
1	総合計画をご存知でしたか。	知っていた	18 件	37.5%	
		知らなかった	30 件	62.5%	
2-1	基本理念について 新たな都市づくりの基本理念として、次の3つを掲げることにどう思いますか。 ・水戸の未来をリードする「こどもたち」を育むまちをつくる ・市民の豊かな暮らしを実現できる「経済発展」するまちをつくる ・誰もが生き生きと暮らせる「安心」できるまちをつくる	良いと思う	29 件	60.4%	
		どちらかといえば良いと思う	17 件	35.4%	
		どちらともいえない	2 件	4.2%	
		どちらかといえば良くないと思う	0 件	0.0%	
		良くないと思う	0 件	0.0%	
2-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			
3-1	将来都市像について 3つの基本理念を踏まえ、水戸市の目指す将来都市像を次のとおり掲げることにどう思いますか。 「こども育む 暮らし楽しむ みらいに躍動する 魁のまち・水戸」	良いと思う	27 件	56.3%	
		どちらかといえば良いと思う	17 件	35.4%	
		どちらともいえない	2 件	4.2%	
		どちらかといえば良くないと思う	1 件	2.1%	
		良くないと思う	1 件	2.1%	
3-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			
4-1	目標交流人口について 水戸市第7次総合計画においては、将来にわたって都市を発展させていくため、交流人口や関係人口の増加を図り、新たな活力、にぎわいを創出することとし、展望する将来人口として、「目標人口」及び「目標交流人口」を定めることとしています。 目標交流人口として、「にぎわい交流人口」と「まちなか交流人口」を設定することについて、どう思いますか。	良いと思う	26 件	54.2%	
		どちらかといえば良いと思う	16 件	33.3%	
		どちらともいえない	4 件	8.3%	
		どちらかといえば良くないと思う	2 件	4.2%	
		良くないと思う	1 件	2.1%	
4-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			
5-1	都市空間整備構想について 都市空間整備の方向として、「水戸らしい地域拠点ネットワークコンパクトシティ」を目指すことについて、どう思いますか。	良いと思う	32 件	66.7%	
		どちらかといえば良いと思う	9 件	18.8%	
		どちらともいえない	6 件	12.5%	
		どちらかといえば良くないと思う	1 件	2.1%	
		良くないと思う	0 件	0.0%	
5-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			

(3) - 2 自由記述一覧

問2 基本理念について

	意見	性別	年齢
1	10年程前に引越してきました。水戸の第一印象は、夜がとても暗く、一人で歩くのが怖かったです。都市ではマンションやビルの明かりがありますが、一軒家が多く、シャッターも閉まっており明かりが漏れず、街灯も驚くほど少なく暗く、歩行者もほほ居なくて車ばかり、バスやタクシーも少なく、安心とは程遠く感じました。病院や大きな公園にも全て車が必要、公共交通機関の少なさ、歩行者が少なく、店もまばら、車を運転出来ない人は、生活出来ない街なんでしょうか。自転車を乗るにも道路はガタガタ。子供達が遊ぶ公園は千波湖だけではないはず。近所の公園は錆びたボロボロの遊具が、民家のちょっとした間にあるだけで、遊んでいたらすぐそばに家があるのでうるさいと苦情。子育てにはとても不便を感じます。子供を遊びに連れて行く場所、楽しむ場所がほとんどありません。結局ひたちなかなどに車でわざわざ遠出して遊びに行くのです。信楽園、弘道館、歴史のある街をけなしているのではありませんが、今現在を生活している人達が、快適な街作りを期待しています。理念には賛成ですが、具体的に何をするのが全く伝わりません。結局、車社会では、街は廃れる一方だと思います。	女性	40代
2	1. 少子高齢化によって人口減少が続いている現状の対策について 結婚・出産に対する意識の変化の対応策 結婚を希望する若者への援助(県では、マリッジサポーターが活動しているが水戸市では?) 出産・子育てへの援助(経済的負担の軽減や安心して子育てができる環境整備等) 2. 経済発展成長 技術進歩が重要(企業家の育成等)	女性	70代
3	子育てしやすい街を掲げている周辺市町村から比べると、制度的にも見劣りするようになります。「子どもを育むまち」とするならば、収入的に不安のある若者世代を応援し、子どもに掛かる負担を減らしたり、暮らしに掛かる様々な費用を補助するなど、子育てしやすく老後の負担も心配ないまちづくりが必要であると考えます。	女性	60代
4	もともと水戸市に住んでいるのではなく、中学・高校や大学への通学のために水戸市へ来ている(あるいは一時的に移り住んだ)層は少なくありません。その層を取り込むことで、若年層の人口を増やせると思います。水戸市外から通学している学生に対して、経済支援や、地域の催しへの参加を促す広報活動などをするのはいかがでしょうか。	その他、 回答しない	20代
5	安心して言うならば、歩道完備を。日赤脇の道は通勤路としてかなりの交通量、にもかかわらず20年以上たった今でも何も変わらず。死と背中合わせ	女性	40代
6	基本構想は、理解できるものです。しかし、未来のこどもに託す具体的ビジョン、中長期戦略構想が絵空事にならないように、しっかりと具体策が必須要件となります。待機児童ゼロと言っておきながら、その実態もしっかりと確認もせず、実質、飽和状態を作ってしまうと、現場を理解もせず、形だけで満足してしまっている、全くといって位、信用できません。まず、現場実態を把握して、構想を練っていくことを求めたいと思っています。	男性	60代
7	子ども達が遊べる施設や様々な体験活動などができる場を、我が家の息子はあと一年で小学生が終わってしまっていますがこれからの子ども達の為にもっとあるといいと思います。 市内には6か所の市立図書館と県立図書館があり他の市町村よりは恵まれていると思いますが、笠原地区に住んでいて色々な図書館を子どもが小さい時は頻りに利用していましたが、最近は子どもも自分も生活が忙しくなりもっと近くに図書館ができればと願っています。返却期限を考えると、なかなか最近前は通えません。笠原地区は人口も増えていますが、南部図書館の話も出ているようですが、県庁近辺に是非作って頂きたいです。 水戸駅北口が、丸井やLIVINなどが撤退してから寂しい感じがします。大工町から泉町そして南町も、歩いている人はあまりいません。生まれてからずっと水戸に住んでいて、街の中が活気がないのが時代の流れもあるのでしょうか残念です。最近は駐車場やマンション建設のイメージがあります。南口は、昔に比べるとだいぶ開発されたと思います。	女性	40代
8	子供が移住するためには、親世代の負担が減ることを目的とした施策(持ち物の氏名記入廃止、PTA活動見直し、理解度に合わせた学習支援、教員の質向上教育、学区の自由化等)	男性	30代
9	「安心」できるまちをつくるのであれば、那珂川下流部・涸沼川下流部の洪水対策をぜひ実施して欲しい。 那珂川上流部は築堤がすすんでいるが下流部、特に湊大橋より下流部は全くの手つかずの状態である。 令和1年と同程度の水位となれば下流部は令和1年より深刻な被害が想定されると思う。平成16年に発表された那珂川下流域の洪水対策の設計図(常陸河川国道事務所)によれば平成22年度末完成予定と有るが実際には全く工事はなされていないのが実情です。ぜひ検討をお願いします。	男性	60代
10	3つの基本理念がバランス良く実現出来ることを望みます。どれかに比重が傾くことがないようにしてほしいです。それと、すべての世代を支えている現役世代のケアも忘れないようにしてください。	女性	50代
11	経済発展と教育は関連があり、どちらも重要だと思います。	女性	40代
12	水戸の未来、よりは日本の未来、あるいは世界の未来をリードする、とされた方が良く思います。	男性	30代
13	『こどもたち』を育みたいのであれば 税金、予算面で兵庫県明石市を参考にしてみたいと思います。	男性	30代

14	<p>夜間バス1時間に1本でも深夜1時2時位迄あるといい！</p> <p>運転代行の補助金 子供を増やす為の補助金や助成金</p>	男性	50代
15	<p>・こどもの事を考えるのであれば、信号機がない横断歩道を無くす政策、交通ルールを守らせる必要があり、厳しく取り締まって欲しい。</p> <p>・道路が狭く、常に渋滞をしているイメージ、何をしても道路の渋滞がひどいので結局市内は住みずらく感じる</p> <p>・まず、役所の方々が役所仕事ではなく人間らしくなって欲しい。</p> <p>交通ルールを含め、役所で働く人たちがルールを率先して守って欲しい。</p>	男性	40代

問3 将来都市像について

	意見	性別	年齢
1	良いと思いますが具体的に何をされるのか全く伝わりません。	女性	40代
2	素晴らしい案であると思いますが、まずは職員の質の向上！	女性	70代
3	生活道路が凸凹だったり白線が消えていたり、人通りはあるのに夜間の道路が暗かったりするなど、暮らしにくい部分の改善を早急に行っていただきたいです。現在の市は大型開発に熱心な印象を受けます。	男性	40代
4	他県の発展の仕方を学んでほしい。	女性	40代
5	絵空事、単なるアドバルーンにならないようにしっかりとやっていただきたいと思っています。	男性	60代
6	詳細を読まなければ分からない様なキャッチフレーズは好みではない。 また、語呂が良いとは感じられない。	その他、 回答しない	50代
7	茨城県の県庁所在地として、これからも歴史を大事にしながら生活しやすい魅力ある街になったらと願います。	女性	40代
8	こども政策を行うなら、まずはこどもを守る政策をお願いします。4月から設置させるこども家庭庁と連携を取り、まずは今現在危機にある、虐待やいじめで苦しむ子どもたちの命を守る政策を。水戸市独自の相談窓口の設置、全学校にカウンセラーを配置・増員、児童相談所や警察との連携強化などをお願いします。こどもの貧困に関する調査と支援も必要です。 最近では各自治体でネット・ゲーム依存症対策としてゲームを規制する動きがありますが、これに追随しないようにしてください。依存症の原因がゲームだという科学的な根拠がありません。これからのデジタル社会を担う人材の育成の為にインターネットやスマートフォン、ゲーム等を子どもから引き離すような事は避けるべきだと思います。 発達障害を抱える家庭への支援をお願いします。プログラミング教育を積極的に行い、指導できる教員を増やすと良いと思います。子育て家庭への支援、給付型奨学金の充実などをお願いします。	女性	40代
9	魁という言葉の意味がわからない方にも理解できるようにされると良いと思います。	男性	30代
10	まちなかに緑(公園)が少ないと感じています。 市の中心部を離れると 七ツ洞公園、森林公園等有るが まちなかは シャッターの閉まった 店舗等が目立つ。 そもそも 基本の方針はいいのですが、具体性が見えない。	男性	30代
11	本当にそう思うなら、お年寄りより子育て世代、お子さんが居る方に有利な政策が必要 但し、平等に 虐待等には厳しい対応と公表 少なからず義務教育学校の先生の労働環境の改善(教える側が安心して教えられる環境作り 子供を安心して遊ばせる少額施設が少ないと感じる(野外プールがない	男性	40代
12	プロスポーツチームとの積極的な連携については反対。スポーツに対して幼少時の同級生からのいじめや教員からの体罰を思い出すため距離を置きたい。 また、「こどもを育む」について、こどもがいない(できない)世帯やLGBTQへの配慮が足りない。 行政の業務を肩代わりさせている「町内会」や「自治会」の文言が無いのは評価できる。町内会や自治会は悪影響しか無い。すべて廃止すべき存在。	男性	40代

問4 目標交流人口について

	意見	性別	年齢
1	良いと思いますが、具体的に何をされるのか全く伝わりません。	女性	40代
2	水戸市からつくば方面に行く交通手段を増やして欲しい。 JRは何回も乗り継ぎがあり高速バスは本数が少なすぎる。	女性	60代
3	呼び込み型のイベントや外需頼みばかりではなく、日常的に市民が利用できるような施設の充実を願います。	男性	40代
4	駅からアクセスしやすい施設(コンサートホールやスタジアム、商業施設)やそれに係る無料大駐車場が必要。	女性	40代
5	市民会館については、多額の税金を投入して建てられたものなので、愛されるシンボルとしての評価を獲得できるように努力していただきたいと思っています。	男性	60代
6	市民会館ができ、街中に活気が出るといいですが、駐車場が心配です。大規模イベントがあった際には、どれ位あの近辺が混雑するのかも気になります。	女性	40代
7	市民会館と百貨店を結ぶ通路建設よりも国道50号における車両の路上駐停車による車線が1車線貸している点について施策を検討することを推奨します。これにより、渋滞発生の一因となっており、市民の満足度低下につながっていると考えます。	男性	30代
8	にぎわい交流人口については、梅まつりや黄門まつり以外にも特色あるイベントを開催できれば良いかと思います。千波湖周辺は特色ある場所なので、これを活用したライブなどの野外イベントや水上イベントも可能かと思います。話題のアニメやゲームとのコラボも良いと思います。市内の政財界人を呼んだチャリティ歌謡祭など、本気でふざけたイベントをやっても面白いかもしれません。 まちなか交流人口については、完成した水戸市民会館の活用を。大物アーティストを呼ぶだけでなく、市民芸術祭や市内の高校の演劇祭などでも活用されるといいなと思います。市民会館への交通アクセスの改善と商店街の活性化も必要だと思います。	女性	40代
9	交流する前に 個々の家族が安心して暮らしが築けた上で、他の人の交流が有るべきかと。 特に若い世代は 繋がりがー と言って 基本をおろそかにして 外へ出て交流したいことが先行すると思う。	男性	30代
10	最近イベントの告知があまりされてないと思うので宣伝を広く行なってほしい。	男性	50代
11	やる事は悪い事ではないが、 道路渋滞が緩和出来ないのが望んでません 市内に住んでいる人が我慢を強いられて何も見返りがない事は辞めて欲しい その為、自分は参加しないようにしています。	男性	40代
12	市民でも知らないイベントが多い。子どもが学校からチラシを持ち帰ってきて初めて知るイベントも多い。 もっと上手く広報できたら良いな、と思う。	女性	40代

問5 都市空間整備構想

	意見	性別	年齢
1	コンパクト化するには具体的に何をやるのでしょうか？ネットワークの充実とは？交通機関でしょうか？職員同士の連携ですか？ さっぱりわかりません。	女性	40代
2	私は水戸市中心街からだいぶ外れた地域に住んでいますが、市の中心街にアクセスしづらく、クルマ移動が必須です。公共交通機関の充実も重要ですが、民間と競合しないような地域巡回バスの運行をお願いしたいです。	男性	40代
3	県都水戸としての確固たるダイバーシティの開発、発展を情報発信していただければと思います。	男性	60代
4	目指す事自体は良いのではないかと。 ただ、理想を求めているだけで実現性が感じられない。 何を行いたいのか不明。 頭の良い人達が机上で仕事をしている感じがします。	その他、 回答しない	50代
5	水戸駅と郊外を結ぶ交通機関の充実を求めます。	男性	30代
6	ネットワーク型コンパクトシティを目指すなら、行政でのデジタル活用の推進をお願いします。行政手続き、災害時の情報収集や伝達、遠隔診療、遠隔授業もデジタルで行えるようになると良いと思います。	女性	40代
7	現実としては県庁付近を中心としてエリア指定区域とされる市街化調整区域において分譲地の開発が急速に増えており、目指しているコンパクトシティの方向性とずれが生じているように見えます。 この新興住宅街と拠点との繋がりをどう作っていくかについて言及されると良いと思います。	男性	30代
8	コンパクトシティはいいと思う。空き家、空き店舗が多数有るので 再開発するレベルで利便性の向上を考えてほしい。	男性	30代
9	ネットワークに弱い世代、人の事も考えてほしい！	男性	50代
10	言っている事は素晴らしいが、原資が心配なこと、実現可能な具体性がない 水戸市の道路状況より集積型は辞めて欲しい	男性	40代
11	街はもっとコンパクトであるべき。好んで過疎地域に住む住民にはインフラ整備に見合った増税や自前での整備をさせるべき。 スポーツについては強要すべきではない。	男性	40代